



# 三度さきがけを目指す、 東北大学における 男女共同参画の 新たな展望

東北大学は、1913年に日本ではじめて女子学生を受け入れてから、まもなく100周年を迎えます。また、2002年の男女共同参画推進のための東北大学宣言等、第二のさきがけを目指す取り組み開始から10年になります。これを機に東北大学の男女共同参画に関する現状を分析し、三度目のさきがけを目指すために必要なことを、参加者のみなさまと広く議論をしたいと考えています。

平成24年 **11.18** | 日 |  
13:00~16:30

会場 **片平さくらホール 2階**

対象 **東北大学 他大学教職員・学生等  
行政関係者、一般市民**

来賓 **文部科学省 板東 久美子氏  
高等教育局長**

## 入場無料

事前のお申し込み等は不要です。  
一般の方も是非ご来場ください。



徒歩 JR仙台駅より約20分  
バス 仙台駅西口バスプール  
・9番乗り場「宮教大・青葉台行青葉通経由動物公園循環」青葉通一番町下車徒歩10分  
・11番乗り場「雲屋橋・動物公園経由緑ヶ丘三丁目」雲屋橋・動物公園・日赤病院経由八木山南団地行「東北大正門前下車」  
・12番乗り場「雲屋橋・動物公園・西の平経由長町南駅・長町(宮)行」東北大正門前下車  
タクシー 仙台駅1階西口より約10分

東北大学男女共同参画委員会HP  
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo>  
東北大学総務部総務課 TEL022-217-4811 FAX 022-217-5906

### プログラム

- 13:00 開会挨拶  
東北大学総長 里見 進
- 13:10 来賓挨拶  
文部科学省高等教育局長 板東 久美子氏

### 第1部 13:20~14:20

東北大学男女共同参画奨励賞(沢柳賞)  
受賞式・受賞講演

- 授与式
- 受賞講演

平成23年度(第9回)沢柳賞受賞者講演 研究部門

「日本の農村地域における  
男性看護師の生存戦略  
— Survival strategies of male nurses  
in rural areas of Japan —」

医学系研究科 教授 朝倉 京子

平成24年度(第10回)沢柳賞受賞者講演 活動部門

プロジェクト部門成果報告講演

平成21年度受賞者講演

「女性研究者とキャリア形成の条件  
— 留学生のキャリア形成過程に注目して —」

女性と労働研究会

教育学研究科 助教 朴 賢淑  
神奈川県社会保険労務士 村山 浩之  
仙台青葉学院短期大学 准教授 小形 美樹  
教育学研究科 DC 李 智

休憩 14:20~14:35

### 第2部 14:35~16:30

特別講演

「男女共同参画と研究者・社会・男性」

男女共同参画と研究者・社会・男性の3つの立場について

「女性の社会進出と出生率」「男女平等指標の効果」

「女性の就業と男性の幸福」に関する実証的統計より

経済学研究科 教授 吉田 浩

■ 都のジャンプアップ事業 for 2013 について

金属材料研究所 教授 米永 一郎

■ 東北大学の男女共同参画実態調査

ワーキンググループからの報告

薬学研究科 准教授 吉成 浩一

■ パネルディスカッション 15:20~16:20

「東北大学の男女共同参画

— 三度さきがけに向けて —」

コーディネーター: 医学系研究科 教授 大隅 典子

パネリスト: 法学研究科 教授 辻村 みよ子

経済学研究科 教授 吉田 浩

薬学研究科 准教授 吉成 浩一

原子分子材料科学高等研究機構 教授 栗原 和枝

文部科学省高等教育局長 板東 久美子氏(予定)

16:20 講評・閉会挨拶

男女共同参画委員会委員長 植木 俊哉

16:30 閉会

無料託児所を準備しております

お子様連れでも安心してご参加ください。

ご利用希望の方は11月9日(金)まで

左記、東北大学総務部総務課までご連絡ください。